

ウクライナ戦争。毎日情報更新。第90日

ウクライナに対するロシアの戦争の4ヶ月目が始まります。

攻撃を受けている都市 ハルキウ市のピウニチナサルティヴカ町の全ての高層ビルは、ロシアの砲撃によって損傷を受けました。スミ州の砲撃は継続し、減少しません。ロシア軍の攻撃の火災により、クラスノピリアコミュニティの古い農場が火事になりました。ドニプロペトロフスク州では、4回のミサイルが鉄道インフラを攻撃しました。ムィコラーイウ市とムィコラーイウ州で爆発の音が聞こえました。先週の火曜日、チェルニヒウ州のデスナでロシアの空爆の結果87人が殺されました。これは、今までのところ、単一攻撃による最大の戦争の軍事的死者数と見なされています。デスナは訓練基地と軍人のための兵舎があるところとして知られています。

ウクライナ軍は、ハルキウ州で23の居住区を解放しました。

ドンバス ドネツク州とルハンシク州の継続しない砲撃の結果、主なガスパイプラインは損傷を受け、ドネツク州とルハンシク州はガスにアクセスできなくなりました。ウクライナ当局は、最前線全体に沿って砲撃を行っていると報告しています。 状況が悪化している居住区はアウディーイウカ、ライマンとライゴロドカです。最前線ゾーンからの避難は砲撃にもかかわらず続いている。

ドンバスにある世界最大の塩企業であるアルテムシル工場は4月に戦争のために閉鎖しました。ですからウクライナは塩の輸入を開始することを余儀なくされています。アルテムシルはウクライナの塩の70%以上を抽出します。ルハンシク州では、ロシア軍が民間人を乗せた避難バスを砲撃しました。 絶え間ない砲撃により、可能であれば1日に1台のバスしかこの地域を離れられませんが、怪我的リスクが高いため、多くの人は避難所に残らなければなりません。セベロドネツクは、ロシアの絶え間ない砲撃の標的になっています。 セベロドネツクとリシチャンシクの6棟の家屋が破壊され、ゾロテの4棟の家屋と、ノボドルジェスクの3棟の家屋も破壊されました。

マリウポリ市、ロシアは、「アゾフスタリ」のウクライナ軍人に対する偽裁判を行いたいと考えています。占領当局の代表であるデニス・ブーシーリンは、「アゾフスタリ」からの皆の捕虜者は自称「ドネツク人民共和国」の領土にいます。したがって、「国際法廷」はロシアが支配下にしている地域で行われます。

占領下の都市 ロシアが占領下地域にて、司令官事務所を導入しようとしています。ヘルソン州とザポリージャ州では既に19の司令官事務所が設立されました。

人権侵害 オンブズマンのデニソヴァ氏は、ロシア軍による戦争犯罪に関するホットラインには一日で700-800件のコールがかかっていると報告しています。拷問と性的暴力に関して1500人が精神的支援のホットラインに電話しました。最後の24時間以内に、ヘルソン州オレクサンドリウカ市からホットラインに精神的支援ホットラインに性的暴力報告の電話がありました。未成年の殺人とレイプの報告も含まれます。

占領下のムィコライヴ州では、ロシア占領軍人が避難しようとしていた市民を爆弾が置いてあつた道へ方向付けました。爆発後、まだ生きていた子ども二人を含めて全員殺しました。

外交政策。ウクライナ国防連絡グループは、5月23日に仮想形式で2回目の会議に出席しました。国防長官ロイド・J・オースティンIIIが議長を務める44カ国の国防相は、ウクライナを支援するための軍事援助のさらなる調整について話し合いました。ウクライナ国防大臣のオレクシ・レズニコフと彼のチーム、そしてEUとNATOの代表が会議に参加しました。会議には、敷地内の最先端技術に関する交換のほか、デンマークが提供するハーフーンランチャーやミサイル、チェコが提供するヘリコプター、戦車、ロケットシステムなどのウクライナへの援助のさらなる供給に関する最新情報が含まれていました。20か国が、重要な大砲システムと弾薬の移転を含む、ウクライナ向けの新しいセキュリティパッケージを発表しました。次回のコントラクトグループの対面会議は、来月ブリュッセルで開催されます。

リトアニア、ラトビア、エストニア、スロバキアは、ウクライナの復興のために認可されたロシアの資産の使用を求める共同書簡をEUに提出します。

一方、リトアニアは、ウクライナの港の封鎖を解除するための海軍連立の創設を求めています。リトアニアの外務大臣、ガブリエリュス・ランズベルギスは、黒海を通過し、ロシアの軍艦を通過する際に、NATOが運営していない海軍の護衛作戦を保護できると提案した。このイニシアチブはすでに英国からの支援を受けています。

ポーランドは、ロシアのガス供給に関する協定を予定より早く終了します。ポーランドの気候環境大臣であるアンナ・モスクワさんは、「ポーランドは、ヤマルに関する1993年の政府間ガス協定を非難しました。ウクライナに対するロシアの攻撃は、ポーランド政府がロシアのガスから完全に独立するという決意を裏付けました。ガスプロムは信頼できるパートナーではないことを私たちは常に知っていました。」と述べました。

ジュネーブでの国連へのロシアの使命であるロシアの外交官ボリス・ボンダレフは、ウクライナとの戦争のために辞任した。彼の声明の中で、彼は彼の外交官勤務の間、彼は彼の国と仕事をそれほど恥じたことはなかったと述べました。「プーチンはウクライナとの攻撃的な戦争を解き放ちましたが、実際にはすべての西側世界との戦争は、ウクライナの人々に対する犯罪であるだけでなく、おそらくロシアの人々に対する最も深刻な犯罪でもあります」。

サイバーセキュリティ。マイクロソフトチームは、ウクライナでの再構築プロセス中にデジタル業界をサポートします。これは、[ダボス](#)で、デジタルトランスフォーメーション大臣とマイクロソフトのブラッドスミス社長との会議で合意されました。戦争中、マイクロソフトチームは、ウクライナでのロシアの戦争犯罪の文書化を促進し、ウクライナでの戦争による損失に関する情報を交換する際に国連チームと協力します。同社は、ウクライナにおよそ2億4200万ドルのデジタルサポートが提供されていると見積もっています。これには、助成金、販促キャンペーン、会社の製品やサービスへの無料アクセスが含まれます。

文化。ロシアの古典を含むプロパガンダの本は、ウクライナの公共図書館から削除されたと見なされます。ウクライナ書協会の所長の[オレクサン德拉・コワリさん](#)による予備的な見積もりによると、その数は1億部に達する可能性があり、これは図書館にあるすべての本の約半分です。書籍の削除基準には、帝国の物語を含む反ウクライナのコンテンツ、暴力を助長する文学、親ロシアおよびショーヴィニストの方針を含む書籍が含まれます。

[ヨーロッパ・フィルム・アカデミー](#)のアニエスカホランド会長は、カンヌ映画祭がロシア映画をメイン・コンペティションに迎えたことを批判しました。「もしそれが私次第だとしたら、キリル・セレブレニコフがそのような才能のある芸術家であったとしても、私はロシア映画をフェスティバルの公式プログラムに含めないでしょう」とアグニエシュカ・ホランドは言いました。

美術。ヨーロッパの日のために、アーティストのアンドリー・エルモレンコは、ウクライナとさまざまな国の間の連帯を示す[ポスター](#)を作成しました。彼の作品では、さまざまな国のシンボルをウクライナの国章に統合しました。これらのポスターで、アンドリーは、この困難な時期にウクライナを支援してくれたヨーロッパ人に感謝の意を表すよう呼びかけます。

タイム100。タイム誌は2022年に世界で最も影響力のある人々のリストを発表しました。ウクライナ人の[ゼレンスキ大統領](#)とウクライナ軍のチーフの司令官の[フレーリイ・ザルジニー](#)さんとトップの独立系ニュースサイト「ウクラインシカ・ポラウダ」の編集長の[セウギル・ムサエヴァ](#)さんがリストに含まれていました。

自由のための戦い オリハさんと5歳の息子は現在難民としてドイツに滞在しています。ロシア軍に包囲され、食べ物がほとんどなくなっていたことなどについての彼女の[ストーリー](#)をどうぞお読みください。

読書コーナー

- [Bread in Ukraine: why a loaf means life](#)
- [Is the United Nations fit for purpose?](#)
- [The War Won't End Until Putin Loses](#)
- [Putin's key mistake? Not understanding Ukraine's blossoming national identity – even in the Russian-friendly southeast](#)

統計情報

- ウクライナ軍参謀本部は2022年5月24日午前10時現在のロシア軍の推定総損失を発表しました: 人員約29,350人、戦車1302台、装甲戦闘車両(APV)3,194台、砲兵システム606台、多連装ロケットシステム(MLRS)201台、対空戦システム93台、固定翼航空機205台、ヘリコプター170台、軽装甲車2,213台、ボートおよび軽装ボート13台、運用戦術レベルUAV480台、特殊装備41台、移動式短距離弾道ミサイルシステム112台。ロシアの損失については[同ページ](#)を参照してください。

すべてのアクションが重要であり、あなたの貢献が小さすぎることはありません！

- 「[Ukrainian Women Veteran Movement](#)」を支援ください！団体はウクライナ軍に機材や機械を提供する業務します。帰還兵も支援します。現在、医薬品と食糧の[募金キャンペーン](#)を開催しています。
- ウクライナのメディアによるソーシャルメディアや、このサイトに広めることによって、ウクライナの状況に関する最新情報を共有してください。
- [Twitter](#)と[Webサイト](#)で毎日アップデートを読んでください。
- [PayPal](#)経由の寄付で私たちのプロジェクトをサポートすることができます。[詳細](#)はこちらです。

ウクライナをご支援いただきありがとうございます！**Slava Ukraini**ウクライナに栄光あれ！